

緊急地震速報の訓練を行いました（Ⅱ／2）

11月2日（水）、内閣府及び気象庁から依頼がありました全国的な訓練の実施に合わせて、本校でも訓練を行いました。訓練の目的は、地震速報を見聞きした際に、それぞれの場面に応じた身の安全を確保する行動を実施することで、実際に緊急地震速報が発表された時の適切な対応行動を身に付けるとともに、本訓練を契機として日頃からの地震や津波への備えの重要性を再認識することです。

生徒の皆さんには事前に連絡をせずに実施しました。ほとんどのクラスが教室で授業中であり、机の下にすばやく避難していました。

また11月3日（木）本県ではありませんでしたが、Jアラートの発信がありました。発信の際の避難の行動についても7日（月）に再確認しました。



もし弾道ミサイルが発射されたら？

校舎内

- ・できるだけ窓から離れる
- ・窓より身を低くして机などを活用した遮蔽物を設置する

※（しゃへいぶつ）
おおいさえぎる役目をするもの

校舎外

- ・すぐに校舎内か屋内に避難する
- ・避難が難しい場合地面に伏せ、頭部を守る